

バッテリ充電制御ユーティリティの適用方法について

更新日：2019年2月13日

「バッテリ充電制御ユーティリティ」を適用する方法についてご案内します。

以下の手順で、充電制御の適用をお願いします。

【1】USBメモリの準備

【2】バッテリ充電制御ユーティリティのインストール

【1】USBメモリの準備

以下のページを表示して「「バッテリ充電制御ユーティリティ」を適用する場合」の手順に従って、USBメモリにアップデートするソフトウェアを準備します。

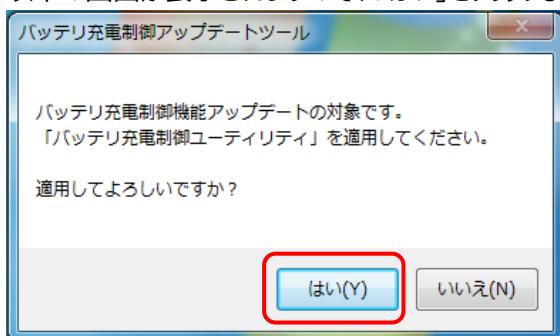
・シンクライアント FUTRO シリーズをお使いの場合

URL : <http://www.fmworld.net/biz/fmv/support/information/batteryctrl/download.html>

【2】バッテリ充電制御ユーティリティのインストール

【1】で準備したUSBメモリを使って、アップデートを適用します。

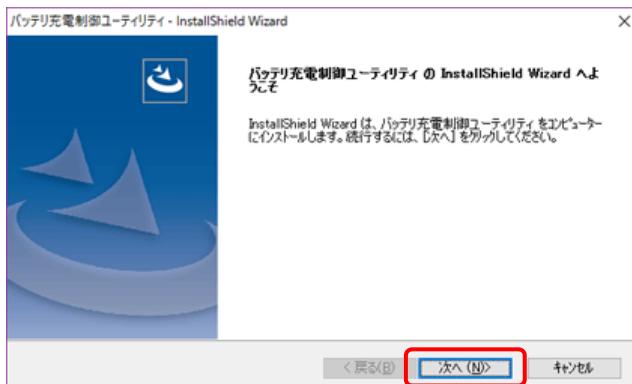
- 管理者権限を持ったユーザーアカウントでサインインします。
- 「バッテリ充電制御ユーティリティ」がコピーされたUSBメモリを差し込みます。
- 「BatteryCtrlUtility」フォルダ内の、「Update.exe」をダブルクリックし、実行します。
ユーザーアカウント制御が表示された場合は「はい」または「続行」を選択してください。
- バッテリ充電制御アップデートツールが起動し、判定結果を表示します。
- 以下の画面が表示されますので、「はい」をクリックしてください。



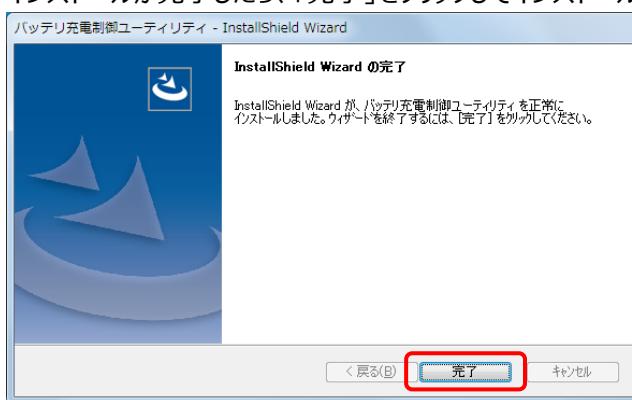
バッテリ充電制御ユーティリティの適用対象でない場合は、以下のメッセージが表示されます。

メッセージ内容	説明
バッテリ充電制御機能アップデートの対象です。 「BIOS 書換データ」のアップデートを適用してください。 アップデート後、パソコンは再起動、またはシャットダウンされます。適用してよろしいですか？	本ツールでは適用ができません。 ※「いいえ」をクリックして、画面を閉じてください。
バッテリ充電制御機能アップデートの対象です。 「コントローラ用ファームウェア」のアップデートを適用してください。 処理を中断します。	本ツールでは適用ができません。 ※「いいえ」をクリックして、画面を閉じてください。
既に適用済みです。 処理を中断します。	既にバッテリ充電制御ユーティリティがインストールされています。 インストールの必要はありません。 ※「OK」をクリックして、画面を閉じてください。
対象装置ではありません。 処理を中断します。	バッテリ充電制御アップデートの対象装置ではありませんため、インストールの必要はありません。 ※「OK」をクリックして、画面を閉じてください。

6. 「バッテリ充電制御ユーティリティ」のインストール画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。



7. インストールが完了したら、「完了」をクリックしてインストール画面を閉じます。

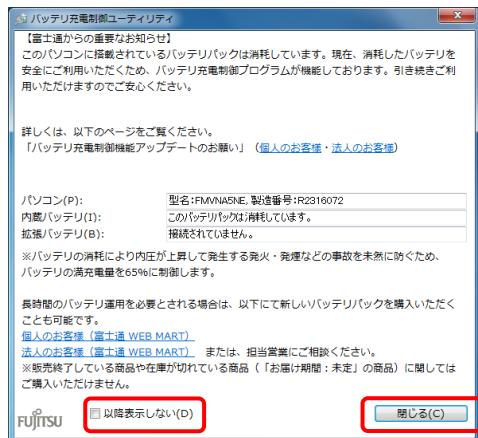


8. インストール画面を閉じると、バッテリのチェックが行われます。

バッテリが消耗している場合は、以下の画面が表示されます。

この画面はサインイン時に毎回表示されますので、次回から表示しない場合は

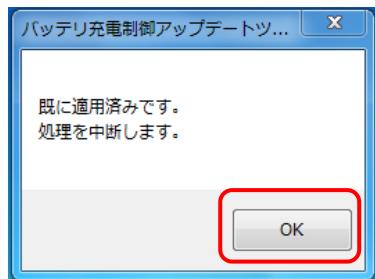
「以降表示しない」のチェックを入れて、「閉じる」をクリックしてください。



9. 確認のため再度「Update.exe」をダブルクリックし、実行します。

10. 以下の画面が表示されたら、バッテリ充電制御ユーティリティがインストールされています。

「OK」をクリックして、画面を閉じてください。



これで作業は完了です。